

# eco ところ

『eco』に興味のある(エコ心のある)人たちのすまい

## 身近な環境を意識するために

私たちにできる具体的に小さなところがけとは何か...?  
マイバックを持参したり、自転車を活用したり、と言った日常生活での小さなところがけ。それと同様に、自然エネルギーの活用も、ところがけのひとつだと考えます。身近な環境を意識し、実践できる『空間』の創出は、低炭素社会の実現に向けた第一歩です。

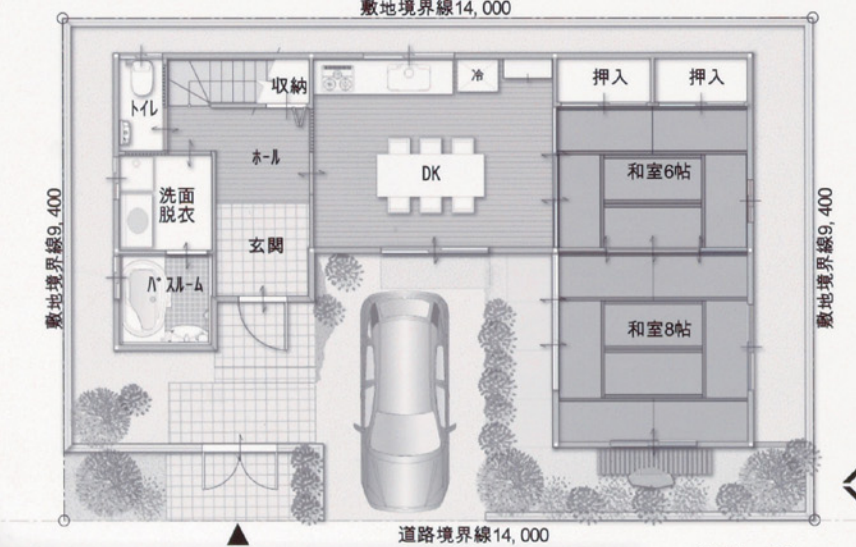
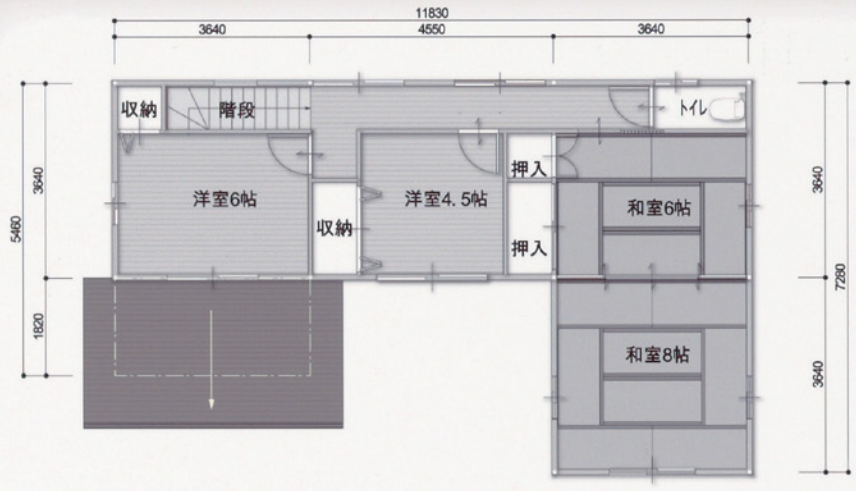
## Life Cycle Carbon Minus 住宅

LCCM (Life Cycle Carbon Minus) の観点から、既存の建物のリノベーションを提案します。リノベーション後は、『eco』に興味のある人たちに、シェアして暮らす賃貸住宅(シェアハウス)として提供します。身近な環境に興味がある人たちが、一緒に暮らすことで、お互いに意識を高めると同時に、住まい手同士のコミュニケーションも育成します。

## 見えないものを見せる『SOLAMO BOX』

太陽熱は見えません。眼に見えないものでも住環境にとっては重要な要素です。その要素を常に感じられる、意識できるように、『SOLAMO BOX』を計画の中心に配置します。また、既存建物に影響を与えないように、軒下に自立させ、近隣との景観を壊さないように、既存のイメージを残したファサードデザインとします。

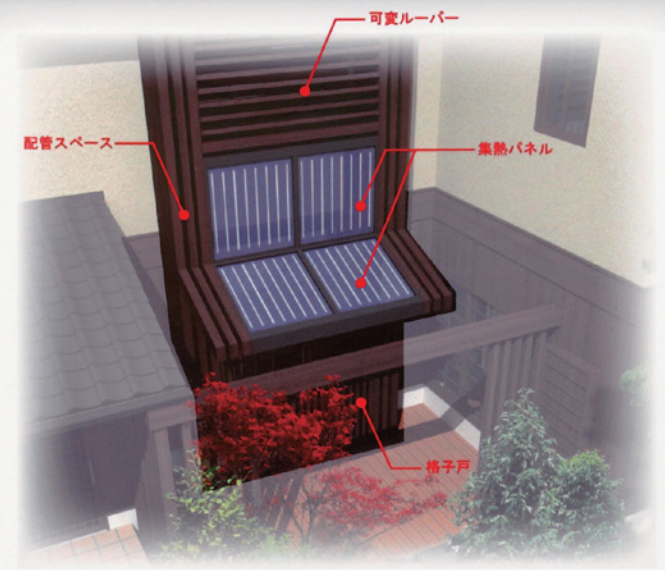
## ■リノベーション前平面図 S=1/100



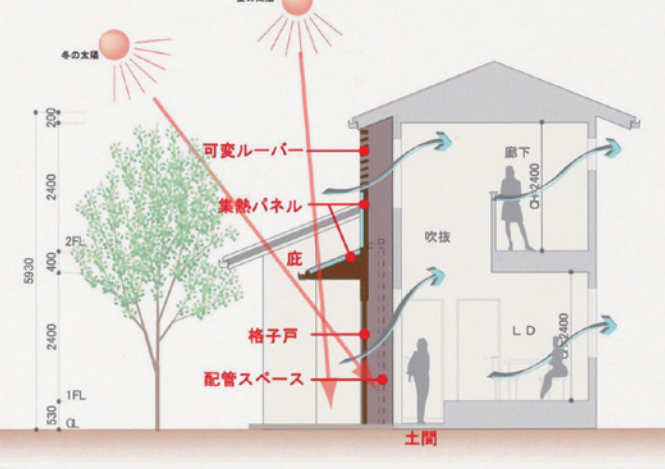
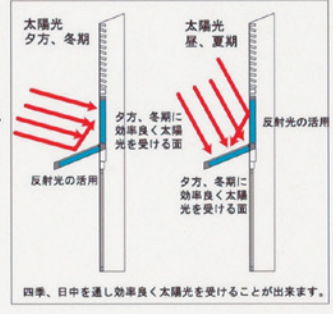
＜リノベーション前＞

敷地面積	131.60㎡
建築面積	62.93㎡
延床面積	117.59㎡
建ぺい率	47.52% < 50%
容積率	89.35% < 100%

## ■SOLAMO BOX



SOLAMOを箱型の装置に収め、建築の状況にとらわれない成型品として2次製品化します。集熱パネルの設置位置は1階と2階の窓の間とします。2階の開口部の前には可変ルーバーを設け、光を調整します。1階の開口部には、格子戸を設け、近隣とのコミュニケーションが図れ、かつ、外部環境を取り込みやすい計画とします。建物と格子の隙間は、集熱パネルから貯留ユニットをつなぐ配管スペースとします。



## ■リノベーション前イメージパース



## ■リノベーション後平面図 S=1/100



## ■シェアハウス

20～30歳代の女性をターゲットにします。住まい手同士は、「必要なときに必要なだけ」情報交換をしたり、コミュニケーションを取ったりできる、程良い距離感でつながります。自然とふれあう中庭や、少し懐かしい広縁を設けた和室は、心が癒される空間となり、住まい人々のコミュニケーションの場となるでしょう。



＜リノベーション後＞

敷地面積	131.60㎡
建築面積	64.57㎡
延床面積	109.31㎡
建ぺい率	49.06% < 50%
容積率	83.06% < 100%

## ■リノベーション後イメージパース

